

埼臨技 だより



発行所 公益社団法人 埼玉県臨床検査技師会 〒330-0072 さいたま市浦和区領家7-14-7
TEL 048 (824) 4077 FAX 048 (824) 4095 URL:<http://www.sairingi.com/>
携帯URL:<http://www.sairingi.com/keitai/index.html> Twitter : @sairingi

第60回 埼玉県公衆衛生大会 開催される 当会推薦6名が公衆衛生事業功労者として埼玉県知事表彰を受賞

第60回埼玉県公衆衛生大会が、平成28年10月21日(金)にさいたま共済会館にて開催され、当会による推薦で6名の会員が表彰されました。霜島正浩氏、武闘雄二氏、猪浦一人氏、宮川勇氏、野瀬和彦氏、下田達夫氏の6氏です。誠におめでとうございました。

今年度の同功労者は104名、団体が5つ、これと同時に国民健康保険関係功積者54名が表彰されました。

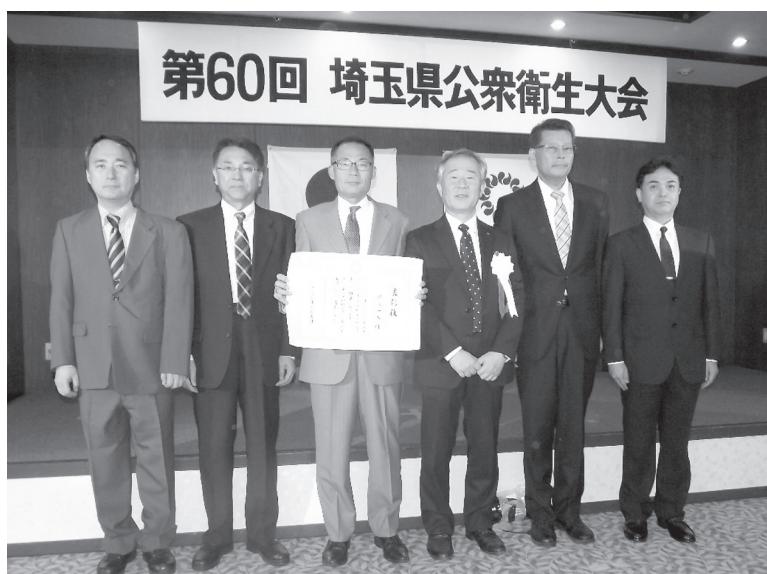
式典の主催者挨拶は、公務出張中の上田清司知事に代わって塩川修副知事からあり「厚労省の政策である地域包括医療ケアシステムへの転換を進めているところであり、副都心地域に新しい病院が2つ完成するところである。」という話がありました。また来賓として挨拶した金井忠男埼玉県医師会長からは「大会名である「公衆衛生」と聞いて、明治以降のひどい状態から、確実に、そして飛躍的に良くなっている、新生児の死亡率は全世界で一番の低さを保っているのが今の日本の実力であり、これを守って行かなくてはいけない。」という話がありました。来賓にはこの他に宮崎栄治郎埼玉県議会議長が立たれ、受賞者の謝辞は大宮医師会の箕田進先生からありました。

この後、記念撮影の時間が持たれた後、第60回という節目の年に因んでか、第60回大会記念講演会と銘打って、「笑いと健康長寿」という演目名で、立川談修師匠による落語で午後のひと時、会場が笑いの渦に巻き込まれました。

受賞されたみなさまにお祝い申し上げるとともに、今後の活躍を祈念いたします。

(なお、霜島氏は業務の都合により式典は欠席されました。)

(文責：津田聰一郎)



写真左より下田氏 武闘氏 猪浦氏 津田会長 野瀬氏 宮川氏



株式会社 ビー・エム・エル総合研究所
霜島 正浩

この度、第60回埼玉県公衆衛生大会において埼玉県公衆衛生事業功労者賞を受賞させていただきました。名誉ある賞の候補としてご推挙を賜りました津田聰一郎会長ならびに、ご尽力いただきました理事の方々には深謝いたすとともにこの場をお借りして御礼申し上げます。

今回の受賞は、微生物検査研究班、埼玉県医師会精度管理委員等の活動を評価頂いたものと思いますが、色々な面で私に活動の場を与えていただきました、職場の皆様、微生物検査研究班の皆様方に深く感謝申し上げます。今後も地域医療並びに技師会活動に日々、努力してまいります。このたびは誠に有難うございました。

自治医科大学附属さいたま医療センター
武関 雄二

この度、第60回埼玉県公衆衛生大会において埼玉県公衆衛生事業功労者賞を受賞させていただきました。ご推薦いただきました埼玉県臨床検査技師会津田会長をはじめ、理事の皆様及び諸先輩方に深く感謝申し上げます。

今回の受賞は、輸血検査研究班の活動、埼玉県医師会精度管理委員、理事に対し評価いただけたものと思いますが、これまで私を支えていただきました職場の皆様、輸血検査研究班の皆様、理事の皆様、技師会の諸先輩方に感謝申し上げます。

これからも皆様方のご指導・ご協力を仰ぎながら埼玉県臨床検査技師会の発展に少しでも貢献できればと考えております。このたびは誠にありがとうございました。

埼玉県済生会栗橋病院
猪浦 一人

この度、第60回埼玉県公衆衛生大会において埼玉県公衆衛生事業功労者賞を受賞させていただきました。この栄ある受賞にあたり推薦またご尽力いただきました埼玉県臨床検査技師会津田聰一郎会長をはじめとする埼臨技執行部の皆様、諸先輩の方々に厚く御礼申し上げます。

今回の受賞は、一般検査研究班、埼玉県医師会精度管理事業、埼臨技理事などの活動を評価していただいたものと思います。このような活動を継続できたのも、先輩方からのご指導、ともに活動を行ってきた仲間たちの存在、なによりそのような活動の場に送り出してくれた職場の方々の理解と協力があってのものと深く感謝申し上げます。

今後も埼臨技の活動、発展に微力ながら寄与していきたいと考えておりますので、引き続きご指導、ご鞭撻のほど宜しくお願ひ申し上げます。この度は誠にありがとうございました。

小川赤十字病院
宮川 勇

この度、第60回埼玉県公衆衛生大会において埼玉県公衆衛生事業功労者賞を受賞させていただきました。ご推薦いただきました津田会長をはじめ、理事の皆様のご尽力に深く感謝申し上げます。

今回の受賞は、輸血検査研究班、埼玉県医師会精度管理委員の活動を評価していただいたものと考えますが、活動を支えてくださいました輸血検査研究班の方々や、輸血検査研究班での班活動を指導してくださった諸先輩、班員の皆様にこの場を借りて御礼申し上げます。

この賞を励みに、微力ではありますが今後も技師会活動や精度管理事業などに尽力したいと考えております。このたびは誠にありがとうございました。

深谷赤十字病院
野瀬 和彦

この度、第60回埼玉県公衆衛生大会において埼玉県公衆衛生事業功労者賞を受賞させていただきました。臨床検査技師として大変光栄に存じます。この栄えある賞にご推薦いただきました津田聰一郎会長をはじめとする埼臨技執行部の皆様に厚く御礼申し上げます。

今回の受賞は研究班、各種委員会、理事を務めたことに対する評価だと思いますが、このような活動を継続できたのは当施設の職場の皆様、歴代の埼臨技執行部の先輩方、研究班の皆様の深いご厚情の賜物であると存じます。この場をお借りして厚く御礼申し上げます。

この度の受賞を胸に、これからも職場での仕事に励みながら、技師会の一人として埼臨技の発展に尽くしてまいりたいと存じます。今後とも、皆様方の尚一層のご指導とご鞭撻を賜りますよう、お願い申し上げます。

川口工業病院
下田 達夫

この度、第60回埼玉県公衆衛生大会において埼玉県公衆衛生事業功労者賞を受賞させていただきました。この栄えある賞をいただけましたことに際し、ご推薦をいただきました公益社団法人埼玉県臨床検査技師会津田聰一郎会長をはじめといたします理事の皆様、諸先輩方に厚くお礼申し上げます。

私は2003年の学会より、ホームページの制作に携わらせていただき、その翌年より埼臨技ホームページ制作と学会などのお手伝いをさせていただいているにすぎません。そのような私に、今回の受賞は文字通り身に余る光栄です。技師会や職場の皆様のお力添えがあったからこそと思っております。

この受賞を励みに、今後も微力ながら技師会の発展のために、貢献できればと思っております。これからも御指導御鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。

平成28年度 第1回 検査室運営研修会 平成28年度診療報酬改定について ～そして、その先にある診療体制!!～

検査室管理運営委員会主催の平成28年度第1回検査室運営研修会が、去る9月27日（火）19：00より大宮ソニックスティ602号室において開催されました。

今年度第1回目の企画は、平成28年度に行われた診療報酬改定に焦点をあてて実施しました。講師には、シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティックス株式会社営業企画本部営業企画部マネージャー松尾久昭氏をお招きしてご講演いただきました。

お話を、28年度診療報酬改定にあたっての1) 方針と背景、2) 施設全体に関するもの、3) 検査に関するもの、4) 検査、5) その後の医療体制と盛りだくさんの内容でした。

今回の改定は、10年先を見据えて改定している、退院支援に関する評価の充実を計っている、カテーテル検査等の代わりに画像診断に力を入れて医療費の削減をしている、栄養指導の点数を上げて自己管理の強化をはかっている等、これからますます増加していく高齢化社会に向けての改定だということがよく理解できました。つまり「各医療機関で連携し役割分担をして、長期入院を減らし、外来・在宅での医療を充実していくましょう！」と言うことです



講師の松尾久昭氏

それに向けて私たち検査技師も今の様な仕事のあり方ではなく、日臨技でも推奨している様に検体採取、検査説明の出来る検査技師や病棟検査技師等、もっと現場に出て積極的に患者さんに関わり、身近な存在にならなければいけないと思いました。近い将来、検査技師が患者さんの自宅で採血をしたり、検体を採取したり、エコー検査をしたり、尿検査や認知症の検査をしたり、検査結果の説明をしたりする様になるのではないかでしょうか？

私たち検査技師も今一度仕事のあり方を見直すべき時だと感じました。

（文責：梅田明美）

第16回 わらび健康まつり開催される

去る10月23日(日) 蕨市民会館・中央公民館で第16回わらび健康まつりが開催されました。今回は、健康まつりの一企画として指尖脈波を用いた血管年齢測定を埼臨技で受け持ち、まつり運営に協力しました。当日は、天候にも恵まれ多くの市民の皆様の来場が有り、埼臨技の測定コーナーも他の測定コーナーと共に、多くの来場者で賑わいました。

以下に今回初めて埼臨技イベントスタッフとして参加した埼臨技会員の皆様の感想を記載します。



埼玉県済生会川口総合病院
柴田 唯



私は蕨市民なのですが、日々生活している中で地域の方と交流する機会がありませんでした。今回の技師会活動を通して、市民の方と交流することが出来て良かったです。血管年齢の測定に老若男女問わず、大勢の方が来てくださいって大盛況でした。みなさん、メディアを通しての情報をたくさん知っていて、健康に対する意識がとても高かったです。実年齢よりも若く結果が出ると、みなさんとても喜んでいましたが、実年齢より高い結果になってしまふと落ち込む方が多く、結果説明をする時に大変でした。短い活動時間ではありますが、他病院の方や専門学生時代にお世話になった先生と話すことが出来て良かったです。また機会があれば技師会活動に参加をしてみたいと思います。

埼玉県済生会川口総合病院
藤岡 美帆



今回、私にとって臨床検査技師として初めての院外活動でした。血管年齢の測定、結果の説明、他の検査への案内を通して、市民の方々の健康への意識の高さを知るとともに、臨床検査技師が必要とされる専門知識や応対能力に関して、今後の自分の課題を発見することができたと思います。また、他院の方々との交流ができたことも、今回のイベントを通して得られたことの1つです。先輩技師さんからアドバイスを頂いたり、同年代の方から他院の様子を伺ったり、とても良い刺激になりました。

このような機会を大切にし、これからも参加させていただけたらと思います。ありがとうございます。

川口市立医療センター
沖沢 沙織



今回、わらび健康まつりに参加させていただき、血管年齢測定を担当しました。来場者の皆様への検査方法・結果の説明は勉強になることばかりで、わかりやすく説明することの難しさを感じました。

幅広い世代の方々に検査を体験していただくことが出来たので、このようなイベントをきっかけに市民の皆様が自身の健康に興味を持ってくださると嬉しいです。

また、他院の方々と交流するきっかけにもなったので、今後もこのような機会があればぜひ参加したいと思います。

ありがとうございました。

第45回 埼玉県医学検査学会情報



– 未来の私達のために –

運営部 金子 浩康
JCHOさいたま北部医療センター

「始まりから終わりまで、一日いて有意義な学会」を目指して！

第45回埼玉県医学検査学会、実行委員として準備に携わり、もう1年が経過しました。本当にあつという間でした。各実行委員が企画に携わり、それぞれ「一押し企画」があると思います。私的には、(両親も私自身も含めて)認知症の予防と早期発見に興味がありますし、当直業務のクイズにも皆さん参加して頂きたいし… 同じ時間帯に行われる所以、両方は無理ですね (^_^ ;)

では、おすすめの学会当日の過ごし方を…

会場に着いて、まず行わなくてはならないのが「参加受付」です。日臨技会員証と参加料金（できるだけお釣りの無いように）を準備してお待ちください。ピーク時には、かなり混雑してしまうかもしれません。係員が列を整備しますので、指示に従いお並びいただきますようお願ひいたします。（なお、同じ4階フロアには一般の店舗もございます。お並びの際は、店舗の営業の妨げにならないようお願ひいたします。）

参加受付が済んだら、受付奥の第2会場（401号室）にて名札の記帳。またランチョンセミナー整理券を入手しましょう。ただし、枚数に限りがありますのでお早めに…

午前中は、各会場にて演題の発表があります。お目当ての演題をご聴講ください。ちょっと疲れたなあ…と思ったら、第2会場にお越しください。休憩スペースと、味覚・嗅覚検査のデモンストレーションを見学・体験できます。

そしてお昼は、ランチョンセミナー。ここで大事なお知らせですが、ランチョンセミナー整理券には有効期限があります。セミナー開始時刻をもって無効となり、キャンセル待ちの方にお弁当が配布されますので、セミナー開始前に必ず入場をお願いいたします。

おなかも満たされたところですが、午後は学会企画が目白押し！ディズニーの接遇って興味あるし、来年発表するために統計学の基礎も知りたいし… お好みの企画にご参加ください！

そして1日の仕上げは、市民公開講座の「認知症の予防と早期発見」、学会企画のQuiz「当直業務に挑戦」です。どちらも有意義な内容となっております！

「始まりから終わりまで、一日いて有意義な学会だったあ！」と感じて頂けたら幸いです。

学術部 松本 千織
川口市立医療センター

第45回埼玉県医学検査学会が、2016年12月4日ソニックシティで開催となります。今学会のテーマは『挑戦』です。その『挑戦』シリーズとしてI～Vの学会企画とQuizをご用意しました。

その中から、私のイチオシ企画は!! 学会企画I『挑戦』－広げよう！検査技師の可能性－です。普段からチーム医療に携わっている方々4名に講演していただきます。内視鏡技師やVA（Vascular Access）管理業務って？臨床検査技師がどのように関わって仕事をしているのか？気になりませんか？味覚・嗅覚検査も臨床検査技師が実施している施設はまだ少ないと思います。講演の他に、体験コーナーで実際に検査を体験することも出来ますし、実演指導も行う予定となっています。

私も初めて嗅覚検査の“においスティック”を体験しましたが、バラエティに富んだ5種類のニオイが、濃度の薄いものから濃いものまで用意されていて、どの濃度からニオイを感じることが出来るのか？どの種類のニオイがするのか？ドキドキしながらの体験をさせていただきましたので、是非この機会にお試しいただければと思います。

他にも、長野スキーツアーバス転落事故や熊本地震の際、D M A Tの一員として救護活動に参加された方に講演していただきます。災害医療の現場で臨床検査技師がどのような役割を果たすことが出来るのか？貴重なお話ですので、聞き逃さないようにしっかりチェックしておきましょう!!

それから、もう一つ！昨年に引き続き今年もQuizを行います。今回は、当直業務について5つの研究班から問題が出題されます。リモコンの台数も1人1台で150台に増やしてパワーアップ！！していますので、皆様奮ってご参加ください。

“始まりから終わりまで1日いて有意義な学会”実行委員一同、心よりお待ちしています。

各研究班の研修会報告を致します。

テーマ HCV検査の最新情報について学びましょう

主催 血清検査研究班

実施日時：平成28年9月15日 19時00分～20時35分

会 場：大宮ソニックスティ 905号室 点数：専門教科-20点

演題：HCV抗体検査の現状

講 師：秋山 匡輝（オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス株式会社 C型肝炎検査事業部）

参加人数：会員32名 賛助会員 1名

出席した研究班班員：庄司和春 大島まり子 鈴木淳子 中別府奈穂子 多川裕介 岩崎篤史
天野直樹 鯨井智子

研修内容・感想など

今回の研修会はHCV検査の現状について、秋山氏に講演をしていただいた。かつては、輸血後の肝炎発症率が非常に高く、その95%が非A非B型の肝炎ウイルスによるものであった。1989年にHCV抗体検査試薬（第1世代・ELISA法）が開発され、C型肝炎ウイルス抗体検査が実施されるようになった。輸血による肝炎対策として、日本赤十字血液センターでは、500プールNAT検査を実施していたが、2004年には20プールNAT検査、2014年からはHBV・HCV・HIV個別NAT検査を実施している。これにより近年は輸血による新規感染者はほとんどない。しかし、検査目的で献血をする者がおり、問題となっているとのことである。

HCV検査の結果とその解釈について、HCV抗体検査が陰性の場合は直近に感染リスクや免疫機能低下の可能性を有する人を除き、現在感染している可能性が低いと解釈することが可能だが、陽性の場合は必ずしもHCVの存在を示すものではない。HCV抗体陽性例の中には、持続感染例（現在感染している）、感染既往例（現在感染していない）、交叉反応による偽陽性反応例、非特異反応による偽陽性例が混在しており、いずれに該当するかを予測するには、HCV抗体の反応程度、HCV-RNA検査の測定結果、過去のHCV抗体の反応程度、他方の検査結果を組み合わせることにより解釈することが可能である。

治療面ではインターフェロンやリバビリンを用いた場合、治癒する確率が50%以下であったが、現在では抗ウイルス薬のみ（インターフェロンフリー）で95%以上が治癒可能となった。

HCV抗体検査試薬の第1世代試薬は、NS-4領域のC100-3に対する抗体を検出する方法で、感染から1～3ヶ月経過しないと陽性とならず、偽陽性反応例もあった。第2世代ではコア蛋白領域（C22-3）、NS3領域（C33C）を導入することにより、早期に検出ができるようになったが、偽陽性反応例はある。第3世代はNS5領域の一部を抗原として用い、特異性が向上したが、リコンビナント抗原のエピトープと類似したアミノ酸配列をもつウイルスや細菌の感染によって産生されたIgGによる偽陽性反応例（交叉反応例）が数%みられ、検体中の何らかのタンパクによる偽陽性例（非特異反応例）もわずかにみられる。以上の内容で一時間半にわたり講演をしていただき、改めてHCV検査の重要性を再確認した。

(文責: 鯨井智子)

テーマ 小児科領域の輸血医療と検査を学ぶ

主催 輸血検査研究班

実施日時：平成28年9月23日 19時00分～20時30分

会 場：大宮ソニックスティ 602号室 点数：基礎教科－20点

講 演 1：血液細胞の特徴からみた小児疾患と輸血

講 師：鶴田 敏久（東京女子医科大学病院 小児科）

講 演 2：小児における輸血検査

講 師：大木 浩子（埼玉医科大学総合医療センター 輸血部）

参加人数：会員65名 賛助会員2名

出席した研究班班員：山田攻 渡邊一儀 神戸考裕 長谷川卓也 久保居由紀子 斎藤翔子
野呂光恵 小林真弓 佐藤祥子

研修内容・感想など

今回の研修会は小児科領域の輸血について、輸血医療および検査の観点から2名の講師をお招きした。

講演1では鶴田医師より、血液細胞の特徴の基礎、小児の貧血の定義や種類、小児輸血の特徴を講義していただいた。小児では1回の輸血量が少量（10～20ml/kg）であり、ラインもとりにくいくこと、免疫力が未熟であること、新生児では腎機能が未熟なためできるだけ新鮮な血液が必要であることなど、注意点も多かった。また、症例を交えた輸血量の決定方法や病状の把握についても、わかりやすい講義であった。

講演2では大木技師より、小児における輸血検査について講義していただいた。埼玉医科大学総合医療センターは埼玉県で唯一の総合周産期母子医療センターを有しているため、緊急輸血やHDFN症例も数多くあり、対応マニュアルも整備されていた。検査のポイントもわかりやすく、小児の輸血については実際に経験する機会が少ない技師も多いため、とても有意義な研修会であったと思われる。

（文責：佐藤祥子）

テーマ リポ蛋白の基礎と脂質亜分画の臨床的意義について

主催 臨床化学検査研究班研修会

実施日時：平成28年9月29日 19時00分～20時30分

会 場：大宮ソニックスティ 604号室 点数：専門教科－20点

講 師：小林 豊（デンカ生研株式会社 営業本部 試薬学術部）

参加人数：会員24名 賛助会員1名

出席した研究班班員：巖崎達矢 柴田真明 永井謙一 大谷真澄 安田達明 三木隆治 大出淳
栗原将希

研修内容・感想など

今回は、小林氏にリポ蛋白の基礎的な話から最近話題になっているsd LDLについてご講演いただいた。

前半はリポ蛋白の構造や、高脂血症時のnon HDL-CやFriedewald式、直接法のLDL-Cの比較について、後半はsd LDLについて話していただいた。sd LDLとはLDL-Cのサブクラスで、サイズが小さく密度が高いSmall, dense LDLのことである。その生成は、インスリン抵抗性などによりTG合成が亢進され、TG rich リポ蛋白が増加する。TG rich リポ蛋白が増加するとコレステロールエステル転送蛋白（CETP）の働きによりTG-rich LDLとなる。肝性リパーゼ（HTGL）はTG-rich LDLを加水分解して、脂質成分の乏しいLDLを生成し、sd LDLになると考えられている。sd LDLは非常に小型であり、血管内皮下に容易に浸透すること。また、抗酸化物質に乏しく、容易に酸化を受けて酸化LDLとなるため、動脈硬化惹起性が高いと云われている。

最後に現在研究中のHDL2、HDL3についても少しだけ触れていただいた。HDLのサブクラスであるHDL2は冠動脈疾患で優位に減少するので、前述のsd LDL/HDL2比は冠動脈疾患の最強リスクマーカーになるのではないかという内容であった。

今回の研修会は参加者が少なかったが、基礎から最新の情報まで講演していただき非常に有意義な研修会であった。

（文責：永井謙一）

**平成28年度
公益社団法人埼玉県臨床検査技師会
第8回 理事会議事録**

日 時：平成28年10月13日(木) 19時00分より
場 所：埼臨技事務所 さいたま市浦和区領家7-14-7
議 題：I. 行動報告 II. 報告事項
 III. 承認事項 IV. 議題
出 席：(理事)津田 神山 島村 岡田 矢作
 小山 奈良 長岡 猪浦 石井
 松岡 小島 藤井 長澤 神嶋
 伊藤 濱田 山口 武関 阿部
 (監事)遠藤
欠 席：(理事)濱本 鳥山
 (監事)細谷

本日の理事会の出席者は21名であった。理事の出席者は20名で、現在数22名の過半数に達しており、定款第33条第1項の決議を行うに必要な要件を満たしていることを確認した。

議長は、定款第32条第1項より、津田聰一郎会長が務めることとなった。

I. 行動報告 (平成28年9月8日～平成28年10月12日)
 9月8日(木) 平成28年度公益社団法人第7回理事会：
 津田、神山、島村、岡田、矢作、
 小山、奈良、猪浦、長岡、石井、
 松岡、小島、濱本、藤井、長澤、
 神嶋、伊藤、濱田、山口、阿部、
 遠藤、細谷

9月10日(土)埼玉県医師会精度管理調査試料箱詰め作業：
 津田、神山、岡田、矢作、奈良、
 猪浦、長岡、石井、松岡、濱本、
 長澤、濱田、山口、武関、阿部

9月16日(金)第45回埼玉県医学検査学会第13回実行委員会：猪浦、武関

9月17日(土)埼臨技・技師養成校意見交換会：
 津田、島村、矢作、松岡、小島、
 濱本、藤井、伊藤

9月17日(土)総務部会：奈良、猪浦

9月21日(水)わらび健康まつり第3回実行委員会：藤井

9月21日(水)第54回関甲信・首都圏支部合同学会第1回実行委員会：
 津田、濱本、神山、島村、矢作、
 小山、奈良、猪浦、長岡、石井、
 松岡、小島、藤井、長澤、神嶋、

伊藤、濱田、山口、鳥山、武関、
 阿部

9月24・25日(土・日)日臨技検体採取講習会実務委員：

津田、島村、矢作、小山、松岡、
 濱本、長澤、濱田、阿部

9月27日(火)第1回検査室運営研修会：

濱本、藤井、長澤、神嶋、伊藤、
 濱田、武関

9月29日(木)深谷市福祉健康まつり第2回実行委員会：阿部

9月30日(金)検査と健康展浦和コルソ打合せ：
 長澤

10月11日(火)第1回編集委員会：
 神山、山口、鳥山、阿部

II. 報告事項

1 事務局

1) 9月28日、元埼臨技会長蒲池正次氏が逝去された。

2) 検査と健康展の名義後援承諾の回答を県医師会、看護協会、浦和医師会、さいたま市より頂いた。

3) 平成28年度埼玉県公衆衛生事業功労者に対する知事表彰へ推薦した6名の受賞決定の通知が県よりあった。

霜島 正浩 氏(ビー・エム・エル総合研究所)
 猪浦 一人 氏(埼玉県済生会栗橋病院)

武関 雄二 氏
 (自治医科大学附属さいたま医療センター)
 宮川 勇 氏(小川赤十字病院)

野瀬 和彦 氏(深谷赤十字病院)
 下田 達夫 氏(川口工業総合病院)

表彰式：日時 平成28年10月21日(金)14時～
 会場 さいたま共済会館 6階ホール

4) 日臨技「地域ニューリーダー育成研修会」に濱田昇一氏(メディカルトピア草加病院)を推薦した。

日時 平成28年11月5日(土)～
 7日(月) 15時～

会場 晴海グランドホテル

5) 第10回埼玉医療安全大会への後援の回答をした。また式典には神山副会長が出席することとした。

6) 「一般検査TOCHIGIセミナー」への共催の回答をした。

7) 第58回日本人間ドック学会学術大会への後援の回答をした。

8) 神山副会長に日臨技学術企画WG委員への就任依頼(打診)があった。日臨技理事会承認後に正式に委嘱される予定。

- 9) 9月10日・11日、リレーフォーライフinさいたまに13名の理事が参加した。
- 2 総務部**
- 1) 「埼臨技だより」第449号、10月15日発行予定
- 3 事業部**
- 1) 9月17日、埼臨技・技師養成校意見交換会を開催した。
 - 2) 9月21日、わらび健康まつり第3回実行委員会に出席した。
 - 3) 9月24・25日、日臨技検体採取講習会に埼臨技より10名の実務委員を派遣した。
 - 4) 9月27日、第1回検査室運営研修会を開催した。
 - 5) 9月29日、深谷市福祉健康まつり実行委員会に出席した。
 - 6) 9月30日、浦和コルソで検査と健康展の打合せを行った。
 - 7) 糖尿病無料相談会への技師派遣について
 - 8) わらび健康まつりについて
- 4 学術部**
- 1) 第45回埼玉県医学検査学会座長推薦を行った。
- 5 精度保証部**
- 1) 特になし。
- 6 会計部**
- 1) 平成28年度正会員費9名分45,000円、入会金9名分9,000円、合計54,000円の入金があった。
 - 2) 検査と健康展の助成金500,000円の入金があった。
 - 3) だより第448号代81,745円を石井印刷へ振り込んだ。
- 7 精度管理委員会**
- 1) 10月号のだよりにて、平成28年度埼玉県医師会精度管理調査速報を発送予定。
- 8 一都八県会長会議**
- 1) 特になし。
- 9 日臨技関甲信支部**
- 1) 特になし。
- 10 日臨技**
- 1) 特になし。

- 11 第45回埼玉県医学検査学会**
- 1) 9月16日、第13回実行委員会を開催した。
- 12 第54回日臨技関甲信・首都圏支部医学検査学会**
- 1) 9月21日、第1回実行委員会を開催した。

III. 承認事項

1 事務局

- 1) 会員動向(平成28年度分)
平成28年10月1日現在
会員数 2,750名
(新入会員227名[平成27年度会員数2,587名])
賛助会員 82社[平成27年度 79社]

2 総務部

- 1) 特になし。

3 事業部

- 1) 第1回検査室運営研修会決算報告
- 2) 深谷市福祉健康まつり実務委員について
- 3) 平成28年度賀詞交歓会・各賞受賞記念祝賀会招待者について
- 4) 平成28年度賀詞交歓会・案内状について

4 学術部

- 1) 特になし。

5 精度保証部

- 1) 特になし。

6 会計部

- 1) 特になし。

7 精度管理委員会

- 1) 特になし。

8 第54回日臨技関甲信・首都圏支部医学検査学会

- 1) 特になし。

IV. 議題

特になし。

以上で本日の議事を終了し、議長は協力を謝して閉会とした。



平成29年賀詞交歓会・各賞受賞記念祝賀会開催のご案内

日 時：平成29年1月6日(金) 18:30~21:00

会 場：ラフレさいたま 4階「櫻の間」

会 費：8,000円

問い合わせ先：公益社団法人 埼玉県臨床検査技師会

T E L : 048-824-4077

F A X : 048-824-4095

E-mail : sairingi@sairingi.com

求人案内

○医療法人 熊谷総合病院

採用条件：正職員

連絡先：048-521-0065 内線2112
総務課 関口・引間

○医療法人 中山クリニック

採用条件：臨時職員（パート）

連絡先：048-657-3500 院長 中山桂司

○赤心堂病院

採用条件：臨時職員（パート）

連絡先：049-242-1181 内線485
検査科 阿部

○独立行政法人 国立病院機構西埼玉中央病院

採用条件：非常勤職員

連絡先：04-2948-1111 内線2213
管理課 杉山亮平

○ボッシュ健康保険組合診療所

採用条件：臨時職員（パート）

連絡先：0493-22-0890 検査科 原口

○医療法人 五麟会 まちだ訪問クリニック

採用条件：臨時職員（パート）

連絡先：048-424-7301 和田孝司

給与、社会保険等、詳細につきましては掲載してある連絡先にてご確認をお願いいたします。

○医療法人財団 聖蹟会 埼玉県央病院

採用条件：正職員

連絡先：048-776-0022
総務人事課 根本

○一般社団法人 巨樹の会 所沢明生病院

採用条件：正職員

連絡先：04-2928-9110 総務課 三次

○公益社団法人 東京都教職員互助会三楽病院

採用条件：非常勤職員

連絡先：03-3292-3981 内線6107
臨床検査科 大澤

○医療法人 大宮シティクリニック

採用条件：正職員 臨時職員（パート）

連絡先：048-645-1256 本部長 星野

○田中内科大宮糖尿病クリニック

採用条件：正職員 臨時職員（パート）

連絡先：048-643-3333 院長 田中隆久

あとがき

あっという間にもう11月です。残すところあと2か月となりました。先月より、9月の台風や大雨の影響で野菜の高値が続いています。これも気候変動の影響でしょうか。

そろそろ晩秋になります。最近の11月は、まだ暖かい日が続きますが、朝晩はすっかり涼しくなってきました。各地では紅葉が見ごろになり、新蕎麦の季節でもあります。旅行を楽しんだり、美味しいものをたくさん食べて、皆様の毎日が健康で笑って楽しく過ごせるようにしましょう。



(奈良 記)